

平成26年1月24日

各 位

釧路信用組合
理事長 岩 田 豊

金融機能強化法の活用による財務基盤の充実策の検討について

当信用組合の営業エリアである道東地区の経済状況をみると政府の経済対策などから回復の動きが出てきておりますが、浮揚感に乏しく先行き懸念も窺われる中であって、今後の回復の足取りを確実なものとするため、官民一体となった取組みが進められております。

当信用組合においては、組合員の皆様をはじめとして、地域や業界のご支援を頂きながら、地域密着型金融の推進強化や経営合理化に向けた役職員一丸となった取組みにより、過去の赤字体質から脱却し、2期連続となる最終利益を計上するとともに、今年度においても3年連続の黒字が見込めるなど、経営再建に向け力強く前進しているところでございます。

そのような中であって、より一層地域の資金需要に的確に対応することにより、これまで以上に地域経済および組合員の経済活動を活性化し、地域経済の回復の足取りを確かなものとするに寄与していくため、盤石な財務基盤の確立に向けた積極的な取組みが必要であると考えているところであります。

かかる認識の下で、一つの方策として信用組合業界の中央機関である全国信用協同組合連合会と対応を協議しつつ、金融機能強化法の活用を検討していくことといたしました。

今後とも、地域に根差した金融機関として、更なる金融サービスの提供に役職員一同、全力で取り組んで参りますので、引き続き、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以 上